

若い頃からザクロエキスを摂取すると…!!

村岡博士の研究で、 「ザクロ」の驚くべき成果を検出！

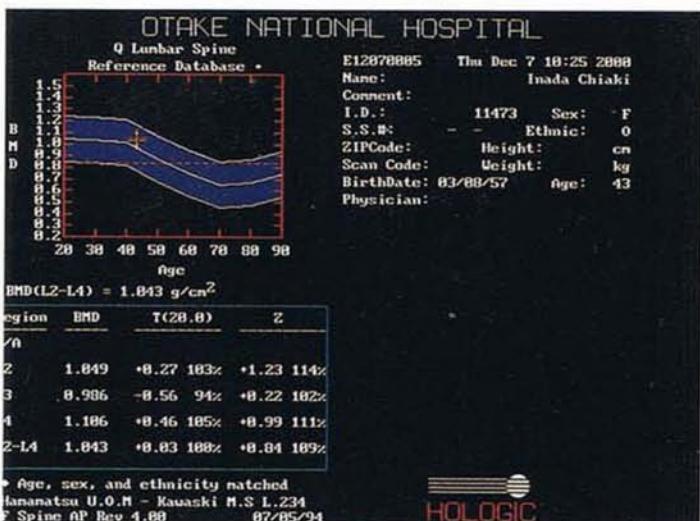
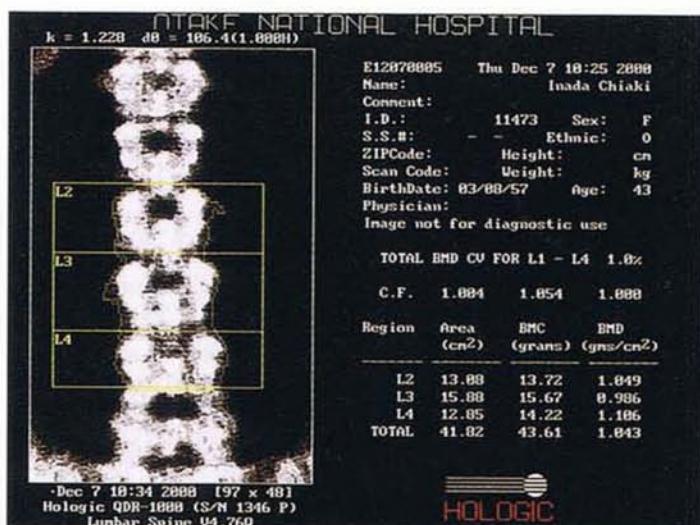
そこで我々は、エストロゲン類似物質を多く含むとされる自然食品のザクロに注目しました。自然食品であれば、薬のような恐い副作用はほとんどないと考えられます。

我々は次の様な研究を行いました。43歳(閉経前)、51歳、52歳、53歳、55歳(閉経後)の5人の女性に、6ヶ月間、イラン産種子入りザクロエキス(濃縮タイプ)を毎日10cc飲んで頂きました。投与前と投与後の6ヶ月経った時の骨密度をDEXA装置で検査しました。もちろんCa(カルシウム)剤等の薬剤は、同時服用せず、乳製品の摂取も、普段通りとして頂きました。結果は、43歳の方と51歳の方は、驚くことに、若干ではあります、骨量(BMD値)が増加しました。52歳と53歳の人は、BMD値は、若干減少しましたが、その数値は正常の加令的变化内でした。また、55歳の人は、BMD値を維持しました。一般的に骨量(BMD値)は、加令的に減少しますので、いかに優れた薬剤を飲んでも、その数値を増やすことはできません。維持することがやっとなのです。対象人数が少ないので、早計な結論は下せませんが、明らかにザクロの効果があると考えられます。また6ヶ月の期間中に、背骨の骨折や変形はみられず、腰痛を訴える方もいませんでした。今回の結果から、我々は女性の骨粗鬆症の患者さんに対して、ザク

ロエキスは効果があり、43歳の方の例(図4)でもわかるように、閉経前から、ザクロをとれば、それだけ効果が高く、持続すると結論しました。すなわちザクロは若い時から飲むのが良いのです。またCa(カルシウム)を多く含む牛乳やヨーグルトと同時に飲めば、より効果が上がると思います。日本人の骨粗鬆症の患者さんは、欧米人と比較して、腰が前に曲がったり、背中を痛がったりするのが特徴です。背骨は身体を支える重要な組織ですから、これが曲がると、杖なしでは歩けなくなります。健康的な生活を楽しむためには、Ca(カルシウム)の多い食事をとり、十分な運動を行い、日光を十分浴びて、そしてザクロエキスを飲むことが大切であると考えます。



(図3)



(図4)